

神戸市の支援内容、 現場のいま、WEBで公開中。

Webサイト「コウベdeカイゴ」ではさまざまなコンテンツで、介護職として働いている方、介護職に興味のある方、介護職をめざしている方などに役立つ情報を発信しています。

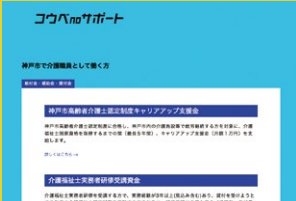


CONTENTS



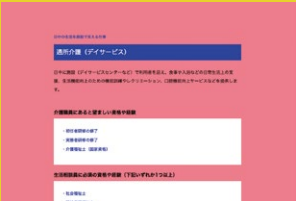
NEWS

神戸市からのお知らせ、イベントや研修などの情報を随時紹介しています。



コウベnoサポート

神戸市で介護職員として働く方、これから神戸で働きたい方、介護施設・事業所を営む方など、それぞれの方に活用いただける貸付金、補助金、セミナーなどの情報を紹介しています。



カイゴnoシゴト

介護職の仕事と内容、求められる資格や経験について、各サービスごとに詳しく説明しています。



カイゴnoキャリア

介護職員のキャリアパスと資格について図解を用いながら、わかりやすく説明しています。



カイゴnoホンネ

20代・30代で目標をもちながら…、子育てと両立しながら…、他業種から転職して…、市内の介護現場で働く個性豊かな介護職員の声を紹介しています。



カイゴnoゲンバ

市内介護施設を取材し、ICTの利活用、働き方の改革、外国人職員と働くことなど、現場のいまを紹介しています。



神戸市は 介護業界で働く あなたを 応援しています。

5つの支援内容

01
資格取得

02
働き方の改善

03
キャリアアップ

04
ICTの利活用

05
働きやすい
職場づくり

ほかにも外国人介護職員向け
情報ページなど、役立つ情報がいろいろ！

コウベdeカイゴ



<https://kobedekaigo.city.kobe.lg.jp/>



コウベdeカイゴ



介護職員のキャリアアップや職場環境の改善を、さまざまな施策でサポートしています。

- 01 資格取得
- 03 キャリアアップ

市事業

神戸市高齢者介護士認定制度 キャリアアップ支援金

神戸市高齢者介護士認定制度に合格し、神戸市内の介護施設等で就労継続する方を対象に、介護福祉士国家資格を取得するまでの間（最長5年間）、キャリアアップ支援金（月額1万円）を支給します。

神戸市高齢者介護士認定制度とは

介護職員の意欲と社会的評価の向上、介護サービスの質の向上および介護人材の安定的確保のために創設された神戸市独自の認定制度です。神戸市介護サービス協会が実施し、延べ約350名に認定証が授与されています。

- 4日間の講習の受講と、認定試験の合格が必要です。
- 受講は各施設・事業所より神戸市介護サービス協会事務局へ郵送でお申込みください。

認定制度合格者に

月額1万円
（最長5年間）
を支給



市事業

介護職員 初任者研修等 受講費給付金

介護職員初任者研修などを修了し、神戸市内の介護・障害サービス事業所もしくは施設にて、3ヶ月間就労継続した方を対象に、「介護職員初任者研修」「居宅介護職員初任者研修」に係る受講費や教材費等の費用の2分の1を、上限5万円まで補助します。



研修にかかる
費用を
上限5万円
まで補助

県社協事業

介護福祉士 実務者研修 受講資金

介護福祉士実務者研修を受講する方で、実務経験が3年以上（見込み含む）あり、貸付を受けようとする年度の介護福祉士国家試験を受験する方を対象に、研修受講に必要な資金（受講料、教材費など）を、最大20万円（無利子）貸付します。なお、介護福祉士資格取得後、兵庫県内の介護施設などで2年以上業務に従事すると、全額返還免除になります。

※兵庫県社会福祉協議会が申請受付窓口の事業であり、神戸市だけでなく兵庫県内の介護施設で働く方が対象になります。



研修にかかる
費用を
最大20万円
まで貸付

- 02 働き方の改善
- 04 ICTの利活用
- 05 働きやすい職場づくり

市事業

介護テクノロジー導入促進プロジェクト

神戸市内の介護サービス事業所・施設等を対象に、業務負担軽減を目的とした介護テクノロジー機器導入に係る相談対応や、機器貸し出しの支援、機器体験会やセミナーの実施をおこなっています。



利用された事業所・施設の声

施設理念や課題への振り返り

ワークショップを通じて、施設の課題整理や計画策定ができた

自分たちの課題や理想について話す機会が増えた

職員の意識改革

機器導入に抵抗のあった職員も、機器導入による負担軽減を実感することができた

職員がおこなうべきことと、機器に委ねることについて、考えるきっかけになった

機器に対する認知

様々な機器の無料貸し出しをサポートしてくれる

様々な機器を知ることができ、施設内でも導入に対する前向きな発言をする職員が増えた

ミスマッチの回避

施設で実際に試し使いができたので、失敗せずに機器選びができた

いきなり購入していたらきっと失敗していたところを、ワークショップがあったおかげで冷静に判断できた



市事業

社会福祉施設等ICT化推進事業補助金

神戸市内の介護・障害施設等を対象に、介護職員の負担軽減や業務効率化を図るために導入した業務システムや情報通信機器などの購入経費の2分の1（上限7.5万円～15万円/施設）を補助します。

利用された事業所・施設の声

①PC・タブレット・Wi-Fi環境の整備

記録業務が、1人あたり1日で10～15分ほどの時間短縮となった

事故発生時や状況判断に困る際、画像や動画を共有でき、適格な判断が可能になった

②介護記録ソフト、ナースコール連携オプションの導入

利用者の状態など過去を振り返る際も、ソフトで管理している為、見やすく、比較などもやりやすくなった

睡眠時間の履歴を分析し看護師と共有することで、入居者の健康状態の把握ができるようになった

